

メール BOX

J R 東日本労働組合
水戸地方本部
発行者 / 河原井 敦司
編集者 / 教 宣 部

2018年度 年末手当要求満額勝ち取ろう！

- 1、 「基準内賃金の3.6ヶ月」とし
12月14日までに支払うこと。
- 2、 55歳以上の社員に(昭和38年4月1日以前生まれ)
一律5万円の加算をすること。
- 3、 グリーンスタッフの精勤手当に
一律5万円の加算をすること。

2018年度 第2四半期決算発表！

- ・ 単体決算は増収減益。営業収益・運輸収入は7期連続の増収かつ、第2四半期決算としては過去最高。一方、物件費等が増加したことなどにより、全ての利益が減益。
- ・ 連結決算は増収増益。営業収益は7期連続の増収かつ、第2四半期決算としては過去最高。また、経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益が過去最高。

単体決算 第2四半期累計(4月1日~9月30日) (単位:億円)

科 目	2017年度実績	2018年度実績	増減金額	前年比(%)
営業収益	10,560	10,632	71	100.7
うち運輸収入	9,317	9,374	56	100.6
営業利益	2,551	2,482	△69	97.3
経常利益	2,389	2,317	△71	97.0
四半期(当期)純利益	1,684	1,652	△32	98.1

J R 東が最高益
Suica好調
18年9月中旬
J R 東日本が29日発表し
た2018年9月中旬連結
決算は、売上高が前年同期
比1.5%増の1兆486
9億円、純利益が0.2%
増の1789億円と、いず
れも中間期として過去最高
を更新した。ICカードの
Suica(スイカ)事業
が加盟店の開拓を進め、売
り上げを伸ばした。営業利
益は2022億円で微減と
なった。
運輸事業は売上高が1兆
219億円で0.6%増え
た。相次いだ台風が減収要
因となったが、外国人訪日
客の利用を追い風に新幹線
収入が伸びた。営業利益は
物件費の増加が響き減益と
なった。
流通・サービス事業や、
開発が進む不動産・ホテル
事業も増収増益だった。

会社業績は好調を維持！支払い能力は十分！
みんなの力で利益を還元させよう！

(茨城新聞より)